

氏名： 吉田 裕亮
所属： 人間文化創成科学研究科自然・応用科学系
職名： 教授
学位： 工学博士
専門分野： 非可換解析学
E-mail： yoshida.hiroaki@ocha.ac.jp

◆研究キーワード / Keywords

大域解析学 / 作用素環論 / 非可換確率論 / 変形量子化

Global Analysis / Operator Algebra / Non-commutative probability / Deformed quantization

◆主要業績

総数 (2) 件

- ・「国際会議発表」 Hiroaki Yoshida, Linked partitions and deformed Meixner laws, 12th WORKSHOP: NON-COMMUTATIVE HARMONIC ANALYSIS, Polish Academy of Sciences, Aug. 2009, Bedlewo, Poland.
- ・「コロキウム講演」 Hiroaki Yoshida, Remarks on the free analogues of relative entropy and of mutual information, Von Neumann Seminar at BME, Nov. 2009, Budapest, Hungary.

◆研究内容 / Research Pursuits

変形自由確率論で重要な役割を果たす非交叉分割上の分割統計の数え上げに関する研究を組合せ論的視点からの研究を共に行った。特に、分割ブロックの要素数の奇数および内部的か否か、に着目しそれぞれの分割統計に関して Meixner 分布の母関数を厳密に決定した。自由確率論に関しては、自由乗法的合成積の組合せ論的解釈、非交叉絡み有分割と乗法的半不変量-積率公式に関する研究をおこなった。

I have investigated the enumerations of some statistics on non-crossing partitions from a combinatorial point of view. Concerning with this study, the generating function of the deformed Neixner distribution was given in term of the some set partition statistics, explicitly. The free analogue of Fisher information distance was also investigated.

◆教育内容 / Educational Pursuits

大学院では前期課程の学生に関しては2名のM2学生の修論指導を行った。修士論文の結果は情報処理学会のMPS研究会で発表を行い関連研究者からも高い評価を得ている。講義に関しては、受講学生とコミュニケーションを取りながら、学生の理解度ならびに習熟度を把握しながら効果的な授業を展開するように努めた。

At the seminar for the Masters degree program, I have supervised two graduate students. The results of their studies were presented at MPS workshop of the Information Processing Society of Japan. The results have been highly evaluated by the related researchers. In the classroom of the lectures, I have tried to keep communications with the students and to proceed lectures as effectively as possible by checking understandings and achievements of the audiences.

◆メッセージ

「数学や理科がキライ」って言う人は、いつの時代にもいます。そして、「数学や理科が好き」って人もまたそうです。最近、「キライだ」っていう高校生が増えたと言われています。しかし、最近の高校生の方が、より多くの理科や数学、延いては自然科学の基礎理論の恩恵に与っています。カメラ付きGPS携帯電話や無線ネット端末が当たり前のように街で使われています。これら科学技術は自然科学の基礎理論の結晶とも言えるでしょう。理科や数学がキライな人は、これら自然科学の理論の塊で出来たものは見るのもイヤでしょうか？実は、科学には我々をもっとワクワクさせるような楽しみがいっぱいあるのではないかと考えております。是非、次世代のワクワクのために、自然科学を志してください。